

第3学年 総合的な学習の時間（人権）学習指導案

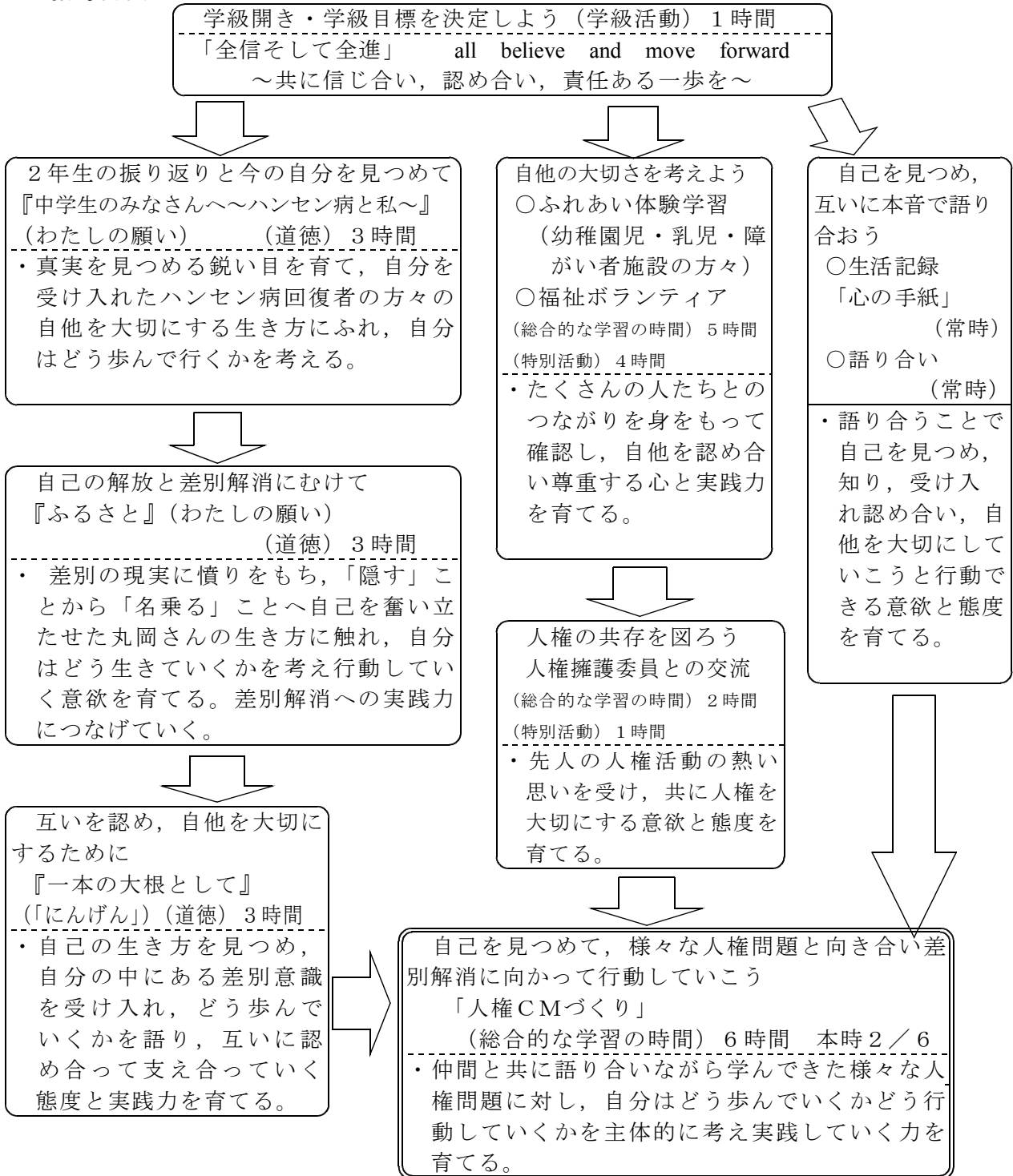
1 主 題 自分を見つめ、自ら行動へ

2 主題設定の理由(省略)

3 ねらい

仲間と語り合いながらこれまで学んできた様々な人権問題に対し、今の自分はどうか歩んでいくのかを真剣に考え、差別解消に向け主体的に行動できる実践力を育てる。

4 指導計画



5 本時の学習

(1) 目標

仲間と語り合う中で、自分を受け入れ、人権意識の変容と高揚を互いに認め合い、人権CMとして発信し、差別解消に向けて積極的に行動しようとする態度を育てる。

(2) 普遍的な学習のテーマ

自他を大切にする

(3) 展開

学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点	
	T 1	T 2
1 過去の人権CMを観て、何を伝えようとしているか、語り合う。	○先輩がつくった作品とこれまでの学習の学びから、自分を振り返り、行動することの難しさに気付かせる。	○制作した先輩の思いを伝え振り返りの支援とする。
2 班で制作中のCMのテーマや構成について考え、班の中で発表し合う。	○振り返りから、人権CMが自分の中にある差別意識と向き合い、差別解消に向けての行動化であることを確認させる。	○自分の気持ちの変容を大切にして、それをCMづくりに活かせるよう助言する。①
3 各班のテーマに対する思いを全体で発表し合う。	○自分の思いをわかりやすく伝えられるようにする。①	
4 他の班のテーマについて自分たちの思いを伝え、自分自身がどうすることが必要であるかを語り合う。	○各班で進度状況を確認し、互いに抱える思いを語り合い、気持ちの変容を人権CMに活かせるようにする。①②	○今までの語り合いでつないできたことが、差別解消への大きな力になっていくことの再確認ができるようにする。①②
5 語り合った思いを尊重し、これからの人権CMづくりへの意欲と自分の意識の変容を語り合う。	○自分と違う思いを受け取りそれを尊重して自分を見つめ直す材料とし、建設的な意見となるように促す。③	○明るい展望をもち、それぞれの自信となるよう、ことばをかける。③

(4) 評価

- ・自分の思いを仲間に伝えることができたか。 (技能的側面) ①
- ・他の人の思いを受け止め、尊重しようとしているか。 (価値的・態度的側面) ②
- ・様々な差別に立ち向かおうとする気持ちをもつことができたか。 (価値的・態度的側面) ③